

国民健康保険の安定運営に関する意見書

市町村の運営する国民健康保険の財政は慢性的な赤字に悩まされている。

このような中、本県経済は口蹄疫の発生に伴い畜産業をはじめとした関連産業の急激な落ち込みにより急速に悪化しており、こうした状況が今後数年間は続くことが予想されることから、市町村国民健康保険の運営は更に厳しい状況に陥ることが危惧される。

よって、国においては、市町村国民健康保険の安定的な運営のため、下記の事項を速やかに実行するよう強く求める。

記

- 1 宮崎県国民健康保険広域化等支援基金の基本財産の額を大幅に積み増すための財政措置を行うこと。
- 2 口蹄疫発生に伴う所得の落ち込みによる市町村国民健康保険財政の悪化について、災害と同様に取り扱い、特別調整交付金等による補填を積極的に行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成22年9月24日

宮 崎 県 議 会

衆議院議長	横路孝弘様
参議院議長	西岡武夫様
内閣総理大臣	菅直人様
内閣官房長官	仙谷由人様
財務大臣	野田佳彦様
厚生労働大臣	細川律夫様
農林水産大臣	鹿野道彦様